

平成23年12月1日

記者クラブ 各位

静岡市葵区鷹匠一丁目1番1号
静岡鉄道株式会社

「住まいの防災力強化プロジェクト」新発表！

分譲地とマンション開発にて「防災」を基軸とした新コンセプトへと転換！

静岡市内に県内初の「防災スマートタウン」と

「防災力強化型・超高層免震マンション」平成24年度分譲予定

平素は、弊社各種事業に関しまして格段のご配慮を賜り、誠にありがとうございます。
静岡鉄道株式会社（本社：静岡市葵区鷹匠、取締役社長：酒井公夫）では、今後計画してまいります分譲地や分譲マンション開発において、「防災」という新しい基軸を核に据え、これからの住まいづくり・街づくりのあり方を提案してまいります。

「防災力を強化した」住まいとは…

■分譲地「防災スマートタウン」（静岡市葵区西千代田町）

分譲地では、災害を克服し、入居者と分譲地の安全を確保する「自立型防災タウン」に、エネルギーを賢く使い、快適で環境にやさしい暮らしを実現する「スマートタウン」の機能も兼ね備えた「防災スマートタウン」をめざします。

このモデルとして、静岡市葵区西千代田町に約20区画の戸建て分譲地を計画しております。県内初の本格的な防災力強化型、かつ創エネ・蓄エネ・省エネを取り入れた西千代田町「防災スマートタウン」は平成24年度に分譲を予定しています。（完成イメージパースは別紙添付）

■分譲マンション「防災力強化型」（JR東静岡駅北口）

分譲マンションでは、災害時だけでなく、災害によりライフラインなどが停止した場合にも備え、災害後も安全・安心に住み続けられるような「防災力強化型マンション」をめざします。

このモデルとして、JR東静岡駅北口（徒歩1分）に総戸数190戸、地上28階建ての超高層免震タワーマンションを計画しており、「災害時、災害後にも生活を継続できる」県内初となる本格的な防災力強化型のマンションが誕生いたします。JR東静岡駅北口「防災力強化型・超高層免震マンション」は平成24年度に分譲を予定しています。（完成イメージパースは別紙添付）

この件のお問い合わせは下記へお願いいたします

不動産営業部

□販売推進課：瀧田（たきだ）
□直通電話：（054）255-8556
□FAX：（054）255-8772

総務部

□総務課：藁科（わらしな）、望月（もちづき）
□直通電話：（054）254-5114
□FAX：（054）255-8816

【ご参考資料】

【西千代田町「防災スマートタウン」で計画している主な防災対策など】

- 地震時の被害を大きく軽減する「免震装置」・「制震装置」の設定(各戸)
- 防災用井戸、マンホールトイレ、防災かまどベンチ(公共空地)
- 太陽光発電システム、家庭用燃料電池、家庭用蓄電装置(各戸)
- ホーム・エネルギー・マネジメント・システム<HEMS>(各戸)
- 電気自動車(EV)用充電設備(各戸)

【JR東静岡駅北口「防災力強化型・超高層免震マンション」で計画している主な防災対策など】

- 地震時の被害を大きく軽減する「免震構造」
- 停電時にも共用部への給水やエレベーターが使用できる「自家発電装置」
- 通信機器の電源を確保する「ソーラー蓄電池」、「ソーラー発電LED外灯」
- 飲用水や簡易トイレなどを保管する「備蓄倉庫」(各階)、
- 救急用具や生活・避難用具などを保管する「防災倉庫」(下層階)
- 防災用共用水栓(各階)
- 被災時には生活用水として使用できる「雨水貯留槽」
- マンホールトイレ、防災かまどベンチ
- 長期にわたり良好な状態で使用できる「長期優良住宅認定」
- 次世代省エネルギー基準の採用
- 電気自動車(EV)用充電設備